

# まずは相談を

認知症について心配事があれば、まず「かかりつけ医」を受診しましょう。  
※この情報は令和6年6月現在のものであり、変更となる場合があります。

相談内容	名称	電話番号	相談受付時間
認知症に関する相談 家族支援に関すること	江北町地域包括支援センター	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
	佐賀県認知症コールセンター	0952-37-8545	平日 10:00~16:00
	佐賀県若年性認知症支援センター	0952-37-8545	平日 10:00~16:00
認知症疾患医療センター (認知症専門医療相談)	医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院	0954-43-0003	平日 8:30~17:00
	国立大学法人 佐賀大学医学部附属病院	0952-34-3838	平日 8:30~17:00
	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	0952-52-3231	平日 8:30~17:00
	医療法人松籟会 河畔病院	0955-77-1615	平日 9:00~17:00
	医療法人博友会 堀田病院	0955-29-8210	平日 9:00~17:00
介護保険に関すること	江北町地域包括支援センター	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
	杵藤地区広域市町村圏組合 介護保険事務所	0954-69-8222	
高齢者福祉に関すること	江北町役場 健康福祉課 介護保険係	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
国民健康保険に関すること 後期高齢者医療に関すること	江北町役場 健康福祉課 国保係	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
年金に関すること	江北町役場 町民生活課 総合窓口係	0952-86-5613	平日 8:30~17:15
障害に関すること	江北町役場 健康福祉課 福祉係	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
運転免許自主返納支援	江北町役場 総務政策課 安全安心係	0952-86-2111	平日 8:30~17:15
高齢者の運転や 運転免許自主返納に関すること	佐賀県運転免許センター	0952-98-2220	平日 9:00~17:00
	白石警察署	0952-84-2021	平日 9:00~17:00
成年後見制度に関すること	江北町地域包括支援センター	0952-86-5614	平日 8:30~17:15
消費者トラブルに関すること	江北町消費生活相談窓口	0952-86-5615	月3回 火曜日 10:00~16:00
	佐賀県消費生活センター	0952-24-0999	9:00~17:00 (年末年始のぞく)
法律に関すること	無料法律相談 (要予約)	0952-86-5615	毎月第2水曜日 10:00~12:00
	法テラス	0570-078374	平日 9:00~21:00 土曜 9:00~17:00

江北町役場 健康福祉課 介護保険係 (江北町地域包括支援センター)  
☎ 0952-86-5614

認知症になっても安心してらせるために

## 江北町認知症ガイドブック (認知症ケアパス)



### 認知症とは？～認知症は身近な病気です～

認知症とは脳の病気です。何らかの原因で脳が障害をおこし、認知機能（記憶力や判断力）が低下し、日常生活や社会生活に様々な支障をきたす状態を言います。

「認知症」と「加齢によるもの忘れ」は違います

#### 認知症によるもの忘れ

- 体験の全部を忘れる
- 忘れたことが自覚できない

例)・食事をしたこと自体を忘れる  
・ずっとやってきた調理の段取りを忘れる

日常生活に支障をきたす

#### 加齢によるもの忘れ

- 体験の一部を忘れる
- 忘れたことを自覚している

例)・食事したことは覚えているが、  
食べた物を忘れる  
・昔、活躍した歌手の名前が思い出せない

日常生活に支障はない

認知症の方とご家族の不安を少しでも軽くできるように、認知症の進行状況に応じて、どのようなサービスや支援を利用できるのかをまとめたものが「認知症ガイドブック」(認知症ケアパス)です。

江北町役場 健康福祉課 介護保険係 (江北町地域包括支援センター)

# 江北町 認知症ケアあんしんガイド



**発見**すれば  
準備ができる



**診断**すれば  
治療ができる



**治療**すれば  
症状の進行を遅らせる



もしかして認知症？と思ったら、早期に症状の改善や進行を遅らせることが大切です。様々な支援サービスを活用しましょう。

認知症の進行（右に行くほど発症から時間が経過している状態です）

	健康	軽度認知症障害 (MCI)	(軽度) 認知症	(中度) 認知症		(重度) 認知症
	認知機能問題なし	認知症の疑い	認知症の症状はあるが、日常生活は自立	誰かの見守りがあれば、日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
認知症の症状	自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 忘れることが多いが、日常生活は自立している。</li> <li>● 料理や趣味など、好きなことへの関心がうすれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しいことを覚えられない。</li> <li>● 買物やお金の管理にミスがみられるが、日常生活は自立している。</li> <li>● 探し物が増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 薬の飲み忘れが増える。</li> <li>● 道に迷うことが、増えてくる。</li> <li>● 買物など今までできていたことができなくなってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時間や日時、季節がわからなくなる。</li> <li>● 食事や着替えに手助けが必要となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活で、常時介助が必要となる。</li> </ul>
本人の気持ちや様子		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分は異常かもしれないと不安になる。(頭に霧がかかったような気がする。気分が落ち込む。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活で失敗が出てきて、自信を失うことがある。</li> <li>● 混乱していることもある。</li> <li>● 少し怒りっぽくなることもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支援なしでは生活ができなくなり不安が強くなる。</li> <li>● 自分でできないことが増え、イライラしてしまうことがある。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言葉で意思を伝えることが難しいが、感情を表情等で表現することができる。</li> </ul>
家族の方や周囲の方の関わり方	◎認知症サポーター養成講座に参加するなど、認知症に関する正しい知識や接し方のコツを学びましょう。		◎対応の仕方に困ったことがあれば、地域包括支援センターや担当のケアマネジャーに相談しましょう。 ◎介護保険サービス等の支援を活用しましょう。 ◎オレンジカフェ（認知症カフェ）やオレンジのつどい（認知症の方や家族のつどい）などに参加し、同じ悩みを抱えている人達と話せる場所とつながってもいいかもしれません。			
相談窓口	●地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）●佐賀県認知症コールセンター ●佐賀県若年性認知症支援センター ●認知症初期集中支援チーム ●居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）					
医療	●かかりつけ医 ●かかりつけ歯科 ●かかりつけ薬局 ●認知症の相談ができる医療機関 ●訪問診療 ●訪問歯科診療 ●訪問看護					
介護予防・悪化予防	●シルバー人材センター ●介護予防教室 ●オレンジカフェ（認知症カフェ） ●オレンジのつどい（認知症の方や家族のつどい） ●地域のサロン、通いの場 ●地区老人クラブ					
安否確認・見守り	●愛の一声運動 ●配食サービス ●緊急通報システム ●安心キット配布事業（社協） ●認知症サポーター ●チームオレンジ ●徘徊高齢者等見守り事業（見守りシール交付）					
つながり・家族支援	●オレンジのつどい（認知症のかたと家族のつどい） ●オレンジカフェ（認知症カフェ） ●認知症サポーター ●チームオレンジ ●へそのまちお助けサポーター ●紙おむつ支給					
権利擁護	●安心サポート（社協） ●成年後見制度 ●消費生活相談 ●法律相談					
介護保険・住まい	●総合事業・介護保険サービス（住宅改修・福祉用具・訪問介護・訪問看護・ショートステイ等） ●介護保険サービス（グループホーム・介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・介護医療院等） ●有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等					

※「認知症かな？」と思ったら、その症状に合わせた支援内容を一覧表としています。ただし、個人差がありますので、あくまで目安とさせていただき、必要時には相談窓口にご相談ください。